

FRIENDLY

FRIENDLY REPORT

第59期 中間報告書

平成24年4月1日→平成24年9月30日



株式会社フレンドリー

証券コード：8209



更なる経費削減施策を推進する
事に加え、売上向上施策をより
効果的に実施する事で、強固な
利益体質を目指してまいります。

代表取締役社長
中井 豊人

当社は創立以来、関西を中心に、レストランチェーン「フレンドリー」をはじめとして数々の業態を展開し、多くのお客様に食の楽しさを提供してまいりました。家庭とは違う空間で、豊かな食文化を提供し、お客様の日々の暮らしをより豊かにする—それこそが当社の社会的使命だと考えております。これからも当社は、毎日お迎えする数多くのお客様の喜びの輪をさらに大きなものへと広げてまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第59期第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要を背景として、国内景気は緩やかな回復の兆しが見られたものの、円高・株価の低迷の長期化、欧州経済不安を背景とした海外景気の下振れ懸念など依然として、不透明な状況で推移しております。当外食業界におきましても、雇用・所得環境への不安感、消費税増税への懸念などによる節約志向や消費者の外食を

控える傾向が依然として強く、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、当社におきましては黒字体質への転換を早期に果たすべく、平成22年10月に策定した「経営構造改革計画」を着実に実行してまいりました。「店舗数の拡大による規模の効果を求める経営から、利益率や各店舗ごとの採算性を重視する経営スタイルへの転換」「CS活動を軸にした企業風土の改革」を基本方針とし、具体的施策として、①業態ポートフォリオの見直し、②「香の川製麺」「ハッピーコング」の新業態の展開と実験、③オペレーションの改善、④CS活動への取り組み、⑤不採算店舗の閉鎖、⑥人員の削減、⑦物流・工場のアウトソーシング化、に取り組んでまいりました。また現在、前期に引続き経費削減施策（原価率改善、人件費率改善、販売促進費の効率的使用）に加え、新規顧客獲得やリピーター顧客数増加のための売上向上施策への取り組みを引続き継続的に実施しております。

店舗展開につきましては、当第2四半期の新規出店・閉店・業態転換がありませんでしたので、当第2四半期会計期間末の店舗数は、前事業年度末と変わらず98店舗（前年同期比同数）となりました。

業態別には、こだわりの本マグロが好評の「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」27店舗、「おいしい・たのしい・ここちい」をコンセプトとする洋食の「ファミリーレストラン フレ

ンドリー」26店舗、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」17店舗、「日本の原風景“里山”」をコンセプトとする居酒屋「和み料理と味わいの酒 土筆んぼう」12店舗、「和・洋・中の料理と団欒」をコンセプトとする「団欒れすとらん ボンズ」11店舗、「ハッピーコング」4店舗、「新・酒場 なじみ野」1店舗 となっております。

商品政策につきましては、“健康・安全・おいしさ”の見地から食材を厳選し、お値打ちな商品の提供と同時にライブ感を味わっていただけるように努めました。食の安全・衛生管理につきましては、引続き「フレンドリー品質基準」の構築と衛生管理と検査体制を確立し、厳格に運用しております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は4,876百万円（前年同期比322百万円の減少）、営業損失は30百万円（前年同期比5百万円の増加）、経常損失は12百万円（前年同期比8百万円の減少）、四半期純損失は95百万円（前年同期比73百万円の増加）となりました。

株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長 中井 豊人

当社は、西欧料理主体の「ファミリーレストラン フレンドリー」・「ハッピーコング」、和食主体の「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」・「団欒れすとらん ボンズ」、都市型居酒屋の「和み料理と味わいの酒 土筆んぼう」、新・酒場 なじみ野」、セルフうどん店の「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」の7業態を展開しております。

今後とも、お客様満足度向上のため、品質・価格・サービス等あらゆる面から改善・向上に取り組んでまいります。



「おいしい」「たのしい」「ここちいい」をテーマに地域に根ざしたカジュアルなファミリーレストランです。お客様の健やかな生活を考えて、バランスのとれたメニューと、こだわりの美味しさを取り揃えてお迎えしています。



26 店舗



「ハッピーコング」は、リーズナブルな価格で「豊富な品揃え」「おいしい」「楽しい」ステーキ・ハンバーグ専門店です。すべての鉄板料理でサラダバーが食べ放題となっております。



3 店舗



食を通じた団欒とふれあいの絆づくりをテーマにした和食レストラン。新鮮な旬の食材を旨味と持ち味に活かしたメニューには定評があります。



11 店舗



※店舗数は、平成24年12月末予定のものです。

有馬町 源へい

旬の魚と寿司・炉端のお店です。厳選された海鮮食材にこだわり、なかでもこだわりの源へい盛はご好評をいただいております。

27 店舗



新・酒場 なじみ野

1 店舗

「安くて旨い」、「毎日通いたくなる居心地の良い」新時代の「酒場」として、家庭的な雰囲気の中でお手頃価格のお料理をご用意しております。



土筆 しゃぶしゃぶ

日本の原風景「里山」をテーマにした都市型居酒屋です。どこか懐かしさを感じる店内で、和み料理と味わいの酒を楽しんでいただけます。

12 店舗



釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺

17 店舗

厳選した素材とこだわりの製法で作り上げた風味豊かな自家製麺を、セルフスタイルでお楽しみいただける讃岐うどん専門店です。



貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末	前期末
	平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	1,206	1,295
固定資産	4,730	4,880
有形固定資産	3,140	3,210
無形固定資産	31	32
投資その他の資産	1,559	1,638
資産合計	5,937	6,176
(負債の部)		
流動負債	2,800	2,926
固定負債	639	653
負債合計	3,440	3,579
(純資産の部)		
株主資本	3,495	3,590
資本金	3,975	3,975
資本剰余金	3,058	3,058
利益剰余金	△ 3,525	△ 3,430
自己株式	△ 11	△ 11
評価・換算差額等	△ 998	△ 994
その他有価証券評価差額金	1	5
土地再評価差額金	△ 999	△ 999
純資産合計	2,496	2,596
負債・純資産合計	5,937	6,176

損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成24年4月 1日から 平成24年9月30日まで	平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで
売上高	4,876	5,199
売上原価	1,451	1,605
売上総利益	3,424	3,593
販売費及び一般管理費	3,454	3,618
営業損失	30	24
営業外収益	87	79
営業外費用	68	74
経常損失	12	20
特別利益	—	27
特別損失	67	41
税引前四半期純損失	79	34
法人税、住民税及び事業税	16	16
法人税等調整額	△ 1	△ 29
四半期純損失	95	21

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成24年4月 1日から 平成24年9月30日まで	平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10	139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 53	35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 58	△ 195
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△ 101	△ 19
現金及び現金同等物の期首残高	1,112	1,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,011	1,128

中間配当についてのお知らせ

当期の中間配当につきましては、まことに遺憾ながら見送らせていただくことになりました。何卒ご了承いただけますようお願い申し上げます。

冬の宴会メニューの
お知らせ

忘年会・新年会に向け、今年も豊富な新宴会メニューをラインナップいたしました。

「産直鮮魚と寿司・炉端 源пей」では「もっと豪華なおいしいものが食べたい」、「源пейらしい他では味わえない海鮮料理を」というお客様の声にお答えするメニューとして、「本クエ鍋コース」をご用意いたしました。クエは食通の間ではフグに並んで、鍋でも薄造りにしても、1度食べたら忘れられない味わいと言われるほどのおい



【源пей】「本クエ鍋コース」

しさです。また、大人気の「カニ食べ放題コース」や1番人気の「魚市場コース」など全6コースをご用意しております。

予約販売のお知らせ

毎年恒例となっておりますクリスマスケーキの予約販売を今年もご用意させていただいております。

今年のケーキは、北海道生クリームや生チョコレートを使った作りたてのフレッシュケーキをご用意いたしました。きっとご満足していただける商品となっております。

また、クリスマス特別パーティセットといたしまして生クリームケーキ(5号)にフライドチキン5ピース&ピザのセットで税込4,480円からご予約を受け賜っております。

忘年会・新年会は「源пей」・「土筆んぼう」・
「ボンズ」におまかせ!

イベリコ豚のしゃぶしゃぶ」や「伊勢海老のちゃんこ鍋」、「なごみコース 阿波尾鶏の水炊き」など高級食材を使った宴会料理を6コースをご用意しております。

お手頃価格でファミリーや若い世代に人気の「団欒れすとらんボンズ」では、だしに一層磨きがかかった「団欒ちゃんこ鍋コース」、新鮮なもつが一層おいしくなった「特選牛もつ鍋コース」や「しゃぶしゃぶ食べ放題コース」など全8コースをご用意しております。



【ボンズ】「団欒ちゃんこ鍋コース」



【土筆んぼう】「特選 にぎわいコース(イベリコ豚)」

忘年会・新年会・懇親会等々ご宴会のご利用を賜りたく、従業員一同皆様のご来店を心よりお待ちしております。

予約販売のお知らせ

フレンドリーのクリスマスケーキ!

店内では、食べ放題のバイキングバー・サラダバーがついたスペシャルメニューもご用意しております。クリスマスは是非フレンドリーをご利用いただけますよう皆様のご来店を心よりお待ちしております。

※クリスマスケーキの販売は「フレンドリー」26店舗及び「ハッピーコング」3店舗での販売になります。



会社の概要

(平成24年9月30日現在)

商号	株式会社 フレンドリー
英文商号	FRIENDLY CORPORATION
設立	昭和29年8月9日
資本金	3,975,062,600円
発行済株式総数	14,645,584株
従業員数	215名
本社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主な事業内容	ファミリーレストラン事業

役員

(平成24年9月30日現在)

代表取締役会長	重里 育孝
代表取締役社長	中井 豊人
取締役上席執行役員	三好 秀文
取締役執行役員	和田 高明
常勤監査役	山藤 明
監査役	*大西 耕太郎
監査役	*渋谷 元宏

(注) *印は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数・・・・・・・・・・・・・・・・ 61,800,000株

発行済株式総数・・・・・・・・・・・・・・・・ 14,645,584株
(うち自己株式25,961株)

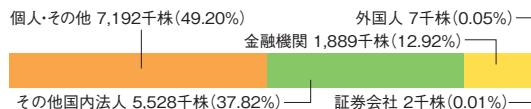
株主数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,923名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社さぎな	3,920	26.81
重里育孝	2,009	13.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	656	4.49
アサヒビール株式会社	500	3.42
株式会社りそな銀行	442	3.02
株式会社三菱東京UFJ銀行	255	1.74
みずほ信託銀行株式会社	249	1.70
東京海上日動火災保険株式会社	204	1.40
サントリーピア&スピリッツ株式会社	200	1.37
三菱食品株式会社	142	0.97

(注) 持株比率は、自己株式(25,961株)を控除して計算しております。

●所有者別分布状況



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 1,000株
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基準日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ
公告して定めた日
- 株主名簿管理人および
特別口座 口座管理機関
事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
本店証券代行部
- 公告方法 電子公告
(<http://www.friendly-co.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由
によって電子公告による公告をするこ
とができない場合は、日本経済新聞に
掲載する方法により行う。
- お問合せ先 〒168-8507
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
- 特別口座に関する
事務取次所 電話 0120-288-324
みずほ信託銀行株式会社
全国各支店
みずほインバスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

※みずほインバスターズ証券は、平成25年1月4日以降はみずほ証券となります。
決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づ
く有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。